

第一商業高等学校 令和7年度（3学年用） 教科

国語 科目 国語表現

教科：国語 科目：国語表現

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 A組～F組

教科担当者：（A～F組：村越）

使用教科書：国語表現 大修館書店

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会における他者との関わりを想定して伝え合う力を高め、自分の思いや考えを伝え、他者と協働して考えを深めることができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に表現力を身につけ、実社会において聴することなく自己の考えを表現し、議論を通じて社会の発展に寄与する人間性を身につける努力ができる。

科目 国語表現

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①進路活動および生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。 ②言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解することができる。	①自分の主張の合理性が伝わるよう適切な根拠を効果的に用いるとともに相手の反論を想定して論理の展開を考えるなど話の構成や展開を工夫することができる。 ②自分の思いや考えが伝わるよう具体例を効果的に配置するなど話の構成や展開を工夫することができる。	①社会的な話題や自己の将来などを題材に自分の思いや考えについて文章の種類を選んで書くこととしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数		
		読	書	話							
1 学期	A 単元「伝える、伝え合う」 【知識及び技能】 声の出し方・スピーチの方法について知り、自分の意見を発表することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 自分が伝えたい内容が相手にわかりやすく伝わるように使う言葉や表現、話し方、聞き方ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 相手にわかりやすく伝えられるように工夫して取り組むことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○				○	○	○	12	
	B 単元「小論文・レポート入門」 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質について理解を深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者との多様な交流を想定し、情報を整理して、文章で相手に自己の考えを伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 文体の特徴や効果について考察したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○				○	○	○	12
2 学期	C 単元「自己PRと面接」 【知識及び技能】 自分をPRするのに最も効果的な言葉の選択の仕方を学ぶことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて自分をどのようにPRするのが最も効果的なのか、試行錯誤しながら考察する努力ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 進路活動を想定し、積極的に自分の良さをPRする努力をすることができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○				○	○	○	14
	D 単元「メディアを駆使する」 【知識及び技能】 手紙、電話、メール、SNSなど、様々なメディアを通してどのような情報を伝え合うことができるかを知る。 【思考力、判断力、表現力等】 他所多様なメディアがどのような特徴を持つか考え、実生活におけるコミュニケーションツールとしてのそれぞれの役割を考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 様々なメディアを通して相手にわかりやすく伝えられるように工夫して取り組むことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○				○	○	○	14
3 学期	単元「会話・議論・発表」 【知識及び技能】 声の出し方・スピーチの方法について知り、自分の意見を発表することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 自分が伝えたい内容が相手にわかりやすく伝わるように使う言葉や表現、話し方、聞き方ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 相手にわかりやすく伝えられるように工夫して取り組むことができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等						○	○	○	18
									合計	70	